

昔懐かし思い出の写真 大募集!

右の写真は川本英生さん(小平上)がご提供下さいました。

昭和33年の「牛を使った代掻き作業」の様子。代掻きは田んぼの土を細かくして田面を均平にする、田植え前の大切な作業です。

写真では牛が5頭並んでいるようですね。田に水を張った状態で行うので、機械を使わない時代には大変な重労働だったことでしょう。牛の後ろに繋がっている農機具(馬鍬(まぐわ)というのでしょうか?)に懐かしさを感じる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。



「昔懐かし思い出の写真」を募集しています。変わってしまった風景、昔の祭りや学校行事、農作業、その他、今では見ることが出来ない、懐かしさを感じる上津江の昔の写真をお寄せ下さい!(お気に入りの風景でもOK!)

公民館までご持参できない場合は取りに伺います。また、お預かりした写真はコピーを取らせて頂いた後、**すぐにお返し致します。まずはお電話を!!**

お問合せは上津江公民館までお気軽に! 上津江公民館 TEL: 55-2043/FAX: 55-2728

第192号

令和3年7月15日

上津江公民館だより



発行: 日田市上津江公民館
〒877-0311 大分県日田市上津江町 2710
電話 0973-55-2043 fax 0973-55-2728

メールアドレス: k-tsue-k@hita-net.jp

ホームページ: http://www.hita-k.org/kamitsue/

☆上津江の話題はホームページから! ☆



日田市上津江公民館のホームページ

いよいよスタート! 津江っ子チャレンジクラブ

6月27日(日)、上津江公民館(振興局)で、「令和3年度津江っ子チャレンジクラブ」の第1講を行いました!(津江小学校4~6年生対象/中津江公民館との合同事業)

最初にオリエンテーション。1年間の活動目標や内容を確認しました。

続いて本日メインの活動である「プラ板アクセサリ作り」です!

プラスチックの丸い板に、思い思いの絵をかくて、オープンで加熱。ラメやレジンも使って、キラキラ、ツヤツヤ! 世界に一つだけの素敵なキーホルダーとブローチが完成しました!!



ゼラニウムの鉢を手にハイ! チーズ!!

来年に向けて! 盆栽教室* 植え替え作業

6月18日(金)、上野田多目的スポーツ広場で盆栽教室の植え替え作業が行われました。来年、またきれいな花を咲かせるために、とても大切な作業です。



「きれいな花がたくさん咲きますように!」願いを込めて、先生のダイナミックなハサミが入っていました。来年が楽しみです!

上津江町の自治会別人口・世帯数

令和3年6月30日現在

		川原	都留	上野田	雉谷	上津江町
人口	男	88	71	106	68	333
	女	107	79	131	52	369
	合計	195	150	237	120	702
世帯数		100	68	116	69	353
高齢化率(%) (令和3年3月31日)		61.66	56.95	49.37	40.48	52.76

昨年度はコロナ禍の影響で11月スタートでしたが、今年度は早い時期にスタートを切ることができました。今回を含めて9回の活動を計画しています。(コロナ禍の状況等により内容の変更や延期、中止も考えられます)《集合写真は撮影時のみマスクを外しています》

上津江クイズ: 今から33年前、上津江村がドラマの舞台になったのはご存じですか? 俳優の永島敏行さんや美保 純さんが出演した東芝日曜劇場です。さて、そのドラマのタイトルは何というでしょう?

川柳作品のご紹介

地域の方々からお寄せ頂いた川柳をご紹介します。 作品/説明 氏名 雅号

・林業川柳) 公益森林

一つのまにやら 災害森林
多面的機能を持つ公益森林が、生産性重視の荒っぽい森林管理作業により、災害要因の森林に変貌している。 全山和豊

三密は お偉方だけ 蚊帳の外
市町村議会議員、県議会議員、国会議員が毎日のように会食をしている様子が報道されています。国民にはしきりに要請しているが。 雄ちゃん

テミス様
てんびん投げたい 広島区
ギリシャ神話のテミス女神、広島選挙区へてんびんを投げつけたいと。 貴子

試作米 期待倍増 なつぽのか
県は、米の品種ヒノヒカリの転換種として倒伏に強く品質に優れた なつぽのかの実証栽培を行っており今後期待されます。 豊信

短冊に
願いをこめた オリンピック
コロナとの闘いと同時進行のオリンピック。どうか無事に開催できますように。 淳

・コロナ禍で

話はずむ 待合室
コロナワクチン接種の病院で、久しぶりに何人もの人に会い、緊張も解けてついっし話が弾む。 春

生活道 世話なり つつも
人は減、歳は増、プラマイ厳しい現実 できぬ愛護 宮様

七夕さま 毎年逢えず
毎年七夕様の頃、梅雨末期の大雨で、天の川は見られませんか。 なでしこ

母のため 作った手摺
自分も使う年になり
作る時は自分が使う様になるとは思いもしなかったのに。健康に気をつけて頑張ります。 ンゲちゃん

タケノコを
飛行機にのせて 沖縄へ
沖縄は竹山がありません。春の来るのを待っています。でも不作にて少し送りました。 孝子

今月は法の女神テミスさまが登場! 手持つ天秤は正邪を測る正義の象徴なのだそうですよ!
これからたくさんのご投稿、お待ちしております!
テーマは自由! ①作品、②作品についてのコメント 説明、③氏名 ④住所、⑤電話番号を公民館まで!

上津江の話題はホームページから! 1面上部の二次元コードもご活用下さい!

ひろば

地域の情報発信!

★コロナとフレイルを予防! 3つのポイント

新型コロナウイルス感染症は、高齢者においては感染の危険性だけではなく、外出自粛により、健康への悪影響が懸念されています。なかでも、動かないこと（生活不活発）で、フレイル（虚弱）が進みます。新型コロナウイルス感染症の予防を行いながら、フレイルに注意しつつ、健康の維持に努めるため、「栄養」「運動」「人とのつながり」の3つのポイントをご紹介します。

＜栄養＞

食事は栄養バランスの良い、十分なエネルギーのあるものを摂りましょう。食事後の歯磨きは、口を清潔に保ち、感染対策になるだけでなく、フレイルの予防に欠かせません。

＜運動＞

天気の良い日には、人との距離をしっかりとった上で、ウォーキングなどの運動がおすすめです。また歩くことは気分転換にもなり、自己免疫力を活性化してくれます。



日田市南部地域包括支援センターより

家の中でもできる範囲で身体を動かしましょう。

＜人とのつながり＞

人とのつながりが希薄になると、認知機能が著しく低下するおそれがあります。外出しにくい今の状況こそ、友人や家族と意識して、連絡を取り合ひましょう。ちょっとした挨拶や会話も大切、電話やオンラインを活用して、とにかくしゃべることを意識してください。

人とのつながりは、さまざまな不安やストレスを軽減し、安心して暮らすための重要なポイントです。フレイルは、しっかり対策をとれば、元の状態に戻れます。心と体の健康と介護予防に心がけ、コロナに負けず、元気に過ごしたいですね。市の事業である「短期集中リハビリテーション」のご紹介、感染予防対策を講じながら行う「介護予防の体操教室」、「通いの場」づくりのご相談にも応じます。

連絡先：日田市南部地域包括支援センター
Tel：(0973) 57-9012

★飲酒運転の根絶について

上津江駐在所より



飲酒運転に関しては、法改正により厳罰化がなされて久しいところですが、未だに飲酒運転に絡む悲惨な交通事故が後を絶たず、皆さんもご存じのとおり先般、千葉で発生した、

トラック運転手の飲酒運転による

児童死傷交通事故

が、全国ニュースとして報道されています。

そこで、今一度、飲酒運転をしたらどのような厳罰が科されるのか確認をしてみましょう。

★道路交通法違反の場合

●酒酔い運転：5年以下の懲役または100万円以下の罰金／違反点数35点

○酒気帯び運転：3年以下の懲役または50万円以下の罰金／違反点数25点もしくは13点

※上記は単なる違反の場合で、交通事故で人を死傷させる等の結果が生じれば、これ以上の処罰もしくは厳罰化後に新設された危険運転に絡む法律により、より重い処罰をされることがあります。

以上の様に、厳しい処罰もありますが、それ以上に、失職、世間の悪評、収入の激減、家族関係の悪化など今までの平穏な日常生活が一変し、大打撃を受けることは間違いありません。

飲酒運転で捕まった運転手は「ちょっとなら運転は大丈夫。」「警察に見つからなければ。」等といった軽い気持ちで飲酒運転し、重大な結果を生じさせることが少なくありません。

後悔する前に、自分の心にブレーキをかけ、皆さん自身の手で、かけがえのないものを守りましょう。

★「ひろば」をご活用下さい。

上津江公民館だよりは、町内の団体、上津江地区に関する取り組みをしている団体等の情報発信の場として「ひろば」のコーナーを設けています。掲載をご希望の団体等は、お気軽にご相談を!! ※営利活動、特定の宗教や政治に関する内容、その他、公民館だよりに相応しくないとと思われる内容は掲載できません。

★チョイてご祭り 開催のお知らせ!!

つえ絆くらぶ

8月1日(日)に、チョイてご祭りを開催します! 上津江町又は中津江村にお住いで、ご家族全員が75歳以上か、又は体の不自由な方を対象に、お部屋の掃除や窓ふき、納屋の掃除など無料で行います! 申し込み締め切りは…7月29日(木)です。

また、作業を一緒にしてくださるボランティアの方を募集しております。

詳細は、7月15日配布のチラシに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

●お問合せ先：つえ絆くらぶ事務所 電話 0973-54-3824



★市民と行政の懸け橋! 行政相談のお知らせ!

行政相談委員 武原文子

毎月第3水曜日午前9時から12時まで、上津江振興局相談室にて行政相談を行っています。福祉、行政の制度、その他どこに相談したら良いかわからない等、困ったときは気軽にご相談下さい。当日、直接来て頂いても結構です。お一人お一人、個別にご相談に応じます。

7月の相談日 21日 / 8月の相談日 18日

日程が合わない時は上津江振興局にご相談下さい。

カンタンで楽しい問題まってるよ~♪

●公民館だより1面に掲載している

「上津江クイズ」のアイデアを募集します。

ふるさと上津江をより深く知り、郷土を愛し、誇りを持つような良い問題やアイデアをお持ちの方は、公民館までご一報を!

Tel 55-2043 FAX 55-2728



上津江クイズの答え【嘘八百の真実(まこと)~しゃくなげ村騒動記】昭和63年に放送。村民の皆さんがたくさん出演しています。今、DVDで鑑賞すると、ストーリーだけでなく、かつての村の懐かしい風景、懐かしい人達の若い姿と素晴らしい名演技も楽しむことができますヨ!

★成年年齢引き下げ特設ウェブサイト

『大人への道しるべ』について

令和4年4月より、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。

法務省は、成年年齢引き下げ後に成年に達する学生・生徒等の若年者を対象として、成年年齢の意義、契約やクレジットカードの仕組み、お酒やSNSとの適切な付き合い方等、「大人になるまでに知っておくべきこと」をマンガやクイズを通じて楽しく学べる成年年齢引き下げ特設ウェブサイト「大人への道しるべ」を開設しています。

主に学生・生徒・保護者の方々を対象としていますが、それ以外の皆様もご覧になってみると、あらためて確認できることがあったり、とても勉強になると思います。



●成年年齢引き下げ特設ウェブサイト
<http://seinen.go.jp>

★令和3年度「差別をなくす人権標語」募集のお知らせ

大分県教育委員会では、部落差別問題やいじめ問題をはじめとする様々な人権問題の解決を図るために、「人権を守り差別をなくす」ことを内容とした標語を募集しています。

●募集期間：令和3年9月3日まで

●応募数：一人一作品

●募集対象

- ・県内在住の15歳以上の県民 及び
- ・県内の公立・私立高等学校、特別支援学校高等部に在籍する生徒 ※応募は学校単位

●賞及び賞状

- ・優秀賞(賞状及び記念品(図書カード5,000円))
- ・入選(賞状)

●お問い合わせ

大分県教育庁人権教育・部落差別解消推進課

★詳しい内容を記した募集要項及び応募票(県民用)は、上津江振興局ロビーに置いてあります。



まちに彩りを!

雉谷女性部 花植え作業

7月5日(月)、雉谷自治会女性部が自治会館道沿いの花壇に花を植えました。

植えたのは日日草、トレニア、ポーチュラカだそうです。以前植えたという紫のキキョウの花もきれいに咲いていました。まちを彩り、道行く人の目を楽しませてくれることでしょう!!



花壇の上の法面には、昨年の10月に彼岸花の球根も植えられています。秋にはきれいな花が咲くことを期待して、楽しみにしたいと思います。

話に花が咲きました♪

川原4地区の茶話会&ミニテイ

7月12日(月)、川原自治会センターで、『茶話会&ミニテイ』が行われました。(上津江地区振興協議会と上津江地区社協の共催/川原4地区(元組・川原中央・吉井・豆生野))



上津江の話題はホームページから! パソコンやスマホ等でご覧いただけます。「上津江公民館」で検索してみてください!!

笑顔の種



ある日、事務所前のロビーを燕が3羽も飛び回っていた。ロビーは吹き抜けで天井近くまでガラス張りのため時折燕が迷い込むのだ。鳴きながらぐるぐる飛び回る燕を心配して何人かが出てきた。排煙窓を開いたが燕は出ていかない。その内に1羽が出て行き窓の外を飛び回っている。

中の燕はロビーの中を鳴きながらあっちに行ったりこっちに行ったりしていた。すると、外の燕は建物の反対側に回って飛び始めた。それを見ていたのもう1羽出て行った。

残された1羽は2階の手すりの上にとまってチッチッと鳴くばかり。子どもの様だが捕まえるのは困難だ。運の悪いことにその日は金曜日。かわいそうだが閉じ込めて帰らねばならないと思うと胸が痛んだ。

月曜日の朝、燕が外に出たという話を耳にして胸をなでおろした。主事が土曜日に事務室に来たところ、まだ燕がいたので裏の戸を開けていると、上の方から鳴き声が一声。階段を登っていくと手の届く位置にいて簡単に捕まえることが出来たので、裏のガラス戸から外に出したとのこと。そこへ別の燕がやって来て合流したそう。迎えに来たのは親燕であったのかもしれない。何度も出入りして子燕に教えようとしていたと思われる、と主事。様々な事が重なり、温かい気持ちになった。

上津江公民館長 武原 文子